

ち え みず り こんすい
知恵の水 (利根水)

～令和元年度選定～

高島町大字亀岡



里の名水・やまがた百選

知恵の水は、日本三文珠の一つ「亀岡文珠」の本堂右側の奥に湧き出している。文珠堂には、学問の神様といわれる文珠菩薩（知恵を司る菩薩）が祀られており、多くの受験生が合格祈願に訪れる。この湧水は、古くから「飲めば文珠様の知恵を授かることができる」と伝えられている。



〔管理者〕 亀岡文珠（松高山大聖寺） 〔保全団体〕 亀岡文珠

歴史や利活用

平安時代（807年）に東大寺の徳一上人が、勅命により、伊勢国神路山にあった文珠菩薩（中国五台山から伝来）をここに移動して祀ったのが亀岡文珠の始まりとされる。歴史的な名刹である。1602年に、直江兼続が前田慶次らを招き、ここで詩歌会を開いている。

アクセス

（北緯 37.9803447°、東経 140.191717°）

高島町、市街地から南の方にある亀岡文珠を目指す。

町役場から南に向かい、県道1号線（ラ・フランス通り）を通過して、看板に従って進めば、亀岡文珠に着く。参道を登った先に亀岡文珠堂があり、本堂の右側奥に水が湧いている。



近くの見どころ

- < やまがた百名山 > ◆ 一念峰
- < 日本一の滝王国山形 > ◆ 大滝（高島町二井宿）
- < やまがた景観物語 > ◆ 日本三文珠 亀岡文珠の知恵への参道石畳と杉並木



清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。